

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育

# 教育いちかわ



「教育いちかわ」  
11月25日号  
市川市教育委員会  
教育センター

## ～ 昔あそびでつながる地域と生徒 ～

10月27日(月)に東国分中学校でドイツから来た留学生の歓迎会を行いました。その中で、東国分爽風学園ブロック地域学校協働本部が協力して、ドイツからの留学生と東国分中の2年生全員が参加し、地域との交流の昔あそびを楽しみました。

地域学校協働活動本部は、地域の諸団体(自治会やコミュニケーションクラブなど)のネットワークを活用し、地域と学校をつなぎ、子どもたちの学習や地域活動を進めるものです。その中で、地域学校協働活動推進員(以下推進員)が学校と地域をつなげる役目を果たしています。

今回の昔あそびも、東国分中の教頭先生より、「昔あそびを行いたい。教えてくれる人と道具は準備できますか」という依頼があり、昔あそびの道具は、同じブロックの曾谷小、稲越小から借り、教えてくれる人は、推進員が自治会やボランティアができる方を集めました。当日は、東国分中のPTAと合わせて、30人以上の地域の協力者が参加してくださいました。



【みんなで輪投げにトライ!!】



【ひさしぶりに竹馬にもチャレンジ!!】



昔あそびのブースは、輪投げや竹馬、メンコやけん玉、珍しいものだと箸で豆つかみなど、15ブースあり、ドイツからの留学生だけでなく、中学2年生も、「小学生の時はできたのに～」と悔しがったり、先生方も真剣に挑戦していたり、笑顔の交流が生まれる素敵な時間でした。また、生徒と地域の方が親しげに話す姿は、とても微笑ましい光景でした。

最後に、学年の先生から「地域の方々がこんなにもたくさん参加してくださいました。皆さんもこの思いは大切にしましょう。」と生徒に話がありました。今回のような取り組みが地域と学校との良い関係を作っていきます。

皆さんもぜひ地域学校協働活動にご参加ください!!

【学校地域連携推進課】